

「秋ときめいて」浄興寺コンサート

佐藤子市 加藤福子（妙高市・新井出身）

十月三日、早朝上越市は震度五の地震にみまわれた。私が泊まっていたホテルのエレベーターも止ってしまった。午後からのコンサートが無事開催できるのか、私の脳裏に一瞬不安が過る。

これまで何回もコンサートをやってきたが必ずアクシデントがあり、その都度何とか乗り越えてきた。「えい、まよよ、おたおたするものか」と自分に言い聞かせた。何といても会場が浄興寺本堂、必ずや仏様がお守り下さるに違いない、と信じたからである。

ヴァイオリニストの永井由里さんと出会って十七年、いつかこの素晴らしい音色をふる里の方々に聴いて飲んでもらいたいと、ただただひたすら願って一心ではじめたコンサート。そんな願いが通じたのか、本堂の中は私が杞憂したのと違い

満席であった。ピアニストの水月恵美子さんとの息の合ったデュオは感動と熱気に包まれ、休憩タイムにコーヒートクッキーで一息つかないと、高揚した気分がおさまらないほどであった。

アンコールは、もうワンステージかと思わせるほどの盛沢山の曲の数。情熱的なタンゴはみなさんを魅了した。その後「由里 passion ミュージック」と名付けた理由がよくわかったとうれしいメッセージが届いた。

また近いうちに是非にと大きな拍手をいただいた。幸せな日となった。ふる里への一步をあゆみはじめることが出来たのも、ふる里の多くの方々が御支援下さったからです。心をこめて感謝の気持ちでいっぱいです。

ありがとうございました。



右から 佐藤康夫さん（バイオリン製作者）、永井由里さん、水月恵美子さん



加藤福子さん